

## はじめに

小児歯科に興味のある歯科衛生士の皆様へ

『おとみんなのよくばりレッスン！ 小児歯科いらっしゃ〜い』によるこそ♪ みなさんは子どもちゃんが好きですか？

本書を手にとってくださるのですから、“嫌い”ではないかしら……。とはいえ、「来院した子どもたちが院内で泣いたり暴れたりしたらどうしよう」、「ママやパパにきちんと指導や説明ができるかな」と、ドキドキする日々。診療が終わったら、「うまくできていたのかな」、「私が言ったことは、きちんと伝わったのかな」と、これまたドキドキする日々という歯科衛生士の方も多いことでしょう。

相手が“子ども”となると、どうしても「優しく接する」、「泣かせないように診療する」といったことばかりに目を向けてしまいます。当然、私も優しく、できれば泣かせずに診療したいです。ですが、それだけに囚われてしまってはダメですね。子どもの要求をすべて受け入れたり、養育者の無茶振りに巻き込まれていると、子どもちゃんは診療室の中で“わがままプリンスや“わがままプリンセス”になってしまいます。

本書では、小児歯科での歯科保健指導についてはもちろん触れていますが、診療における養育者への教育、子どもへの教育と自立支援、そして歯科医療従事者（おもに歯科衛生士）としてのスタンスも盛り込んでいます。

さあさあ！ 「カバさんのあ〜んしてね♪」だけじゃない、おとみんなの小児歯科で、よくばりレッスンしましょ♪

宮坂乙美